

デジタルトランスフォーメーション（DX）推進の取組み

Create Value & Innovation

おきなわの“新しい”をともに創る。

 おきなわフィナンシャルグループ

2023年 2月 6日

 OKIGIN SPO 株式会社 **おきぎん** エス・ピー・オー

はじめに

弊社はIT企業として、おきなわフィナンシャルグループとして、お客さまが求めている事に迅速に対応し、人と人との「結びつき」をICTでサポートする企業として、沖縄県全体のデジタルトランスフォーメーションをサポートするその役割を果たしていきたい。

現状認識

▽外部環境

- ◎2021年デジタル庁創設
- ◎異業種の参入による競争の激化（リスク）
- ◎ペーパーレス化・DX化の潮流

▽内部環境

- ◎2021年10月1日おきなわフィナンシャルグループ設立
 - ⇒ガバナンス強化、グループシナジーの発揮、新たな分野へのチャレンジ(みらいおきなわ)
- ◎既存ビジネスモデルの限界・・・収益力の低下
 - ⇒従来の「ソフト開発・機器販売モデル」から「長期契約に基づく安定収益モデル」へビジネスモデルの変革(クラウドビジネス等)が必要。

1.DX推進の方向性

- 当社が目指す姿に対し、第8次中期経営計画（2021年～2024年）にて、お客さま・地域への新たな価値提供に繋がるDX施策を計画・推進しています。

名 称

第8次 中期経営計画

Create Value & Innovation

おきなわの“新しい”をともに創る。

期 間

2021年4月 ～ 2024年3月

ビジョン

「簡単・便利・お得で安心」をキーワードにICTを活用して、デジタルトランスフォーメーション（DX）を実現し、地域社会の成長に貢献する

基本戦略

戦略Ⅰ 地域社会を牽引するグループカ

- おきなわフィナンシャルグループ全体の連携により、地域事業者へのDXソリューションを提供する。

戦略Ⅱ マーケットインによるサービスの提供

- ウィズコロナ、アフターコロナへ向けたグループ連携および外部連携によるICT化支援を図る。

戦略Ⅲ グループ経営資源の最適化

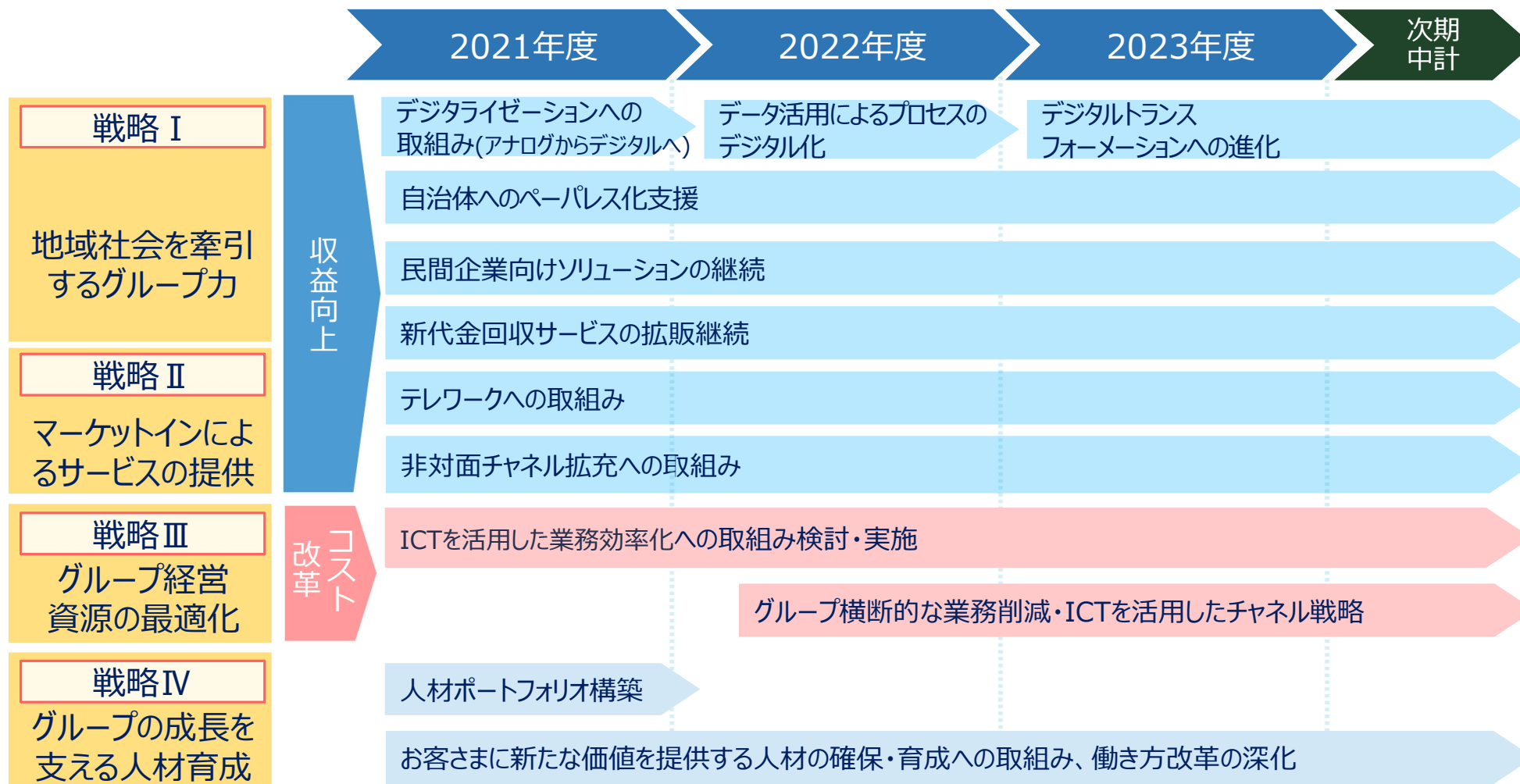
- 社内事務処理プロセス全般の見直し・改革によるコスト削減を図り、グループ各社への横連携によりグループ全体の効率化・合理化を支援する。

戦略Ⅳ グループの成長を支える人材育成

- 新たな事業領域を活用し、お客さまへ新たな価値を提供する人材の確保・育成への取組み

2.DX戦略ロードマップ

➤ 経営ビジョンを実現するために、ICTを活用した業務の効率化により、グループ経営資源の最適化を行い、DX関連の新技術を習得、活用してお客さまに新たな価値を提供する体制を構築します。それにより、将来目指していく姿として「地域事業者へのDXソリューションを提供し、地域社会の持続的な成長に貢献」してまいります。



第8次 中期経営計画より抜粋

3.自社のDX推進の取り組み

➤ 社内システム刷新、DXソリューションの活用を推進し、培った経験やノウハウを生かし、サービスを創出及び、サービス提供の生産性向上に取り組んでおります。

① 自社システムのデータ活用

代金回収システムのデータを活用し、営業担当者にてCRMの業種等を利用して、データ分析を加えた営業戦略を立案。

② 自社サービスへのDX活用

社内で活用するDXソリューションを自社サービスへ活用し、サービスの安定性と収益性の向上を図るとともに、その経験からのコンサルティングや導入支援等のサービスを地域事業者へ創出。

③ 勤怠管理システムの刷新

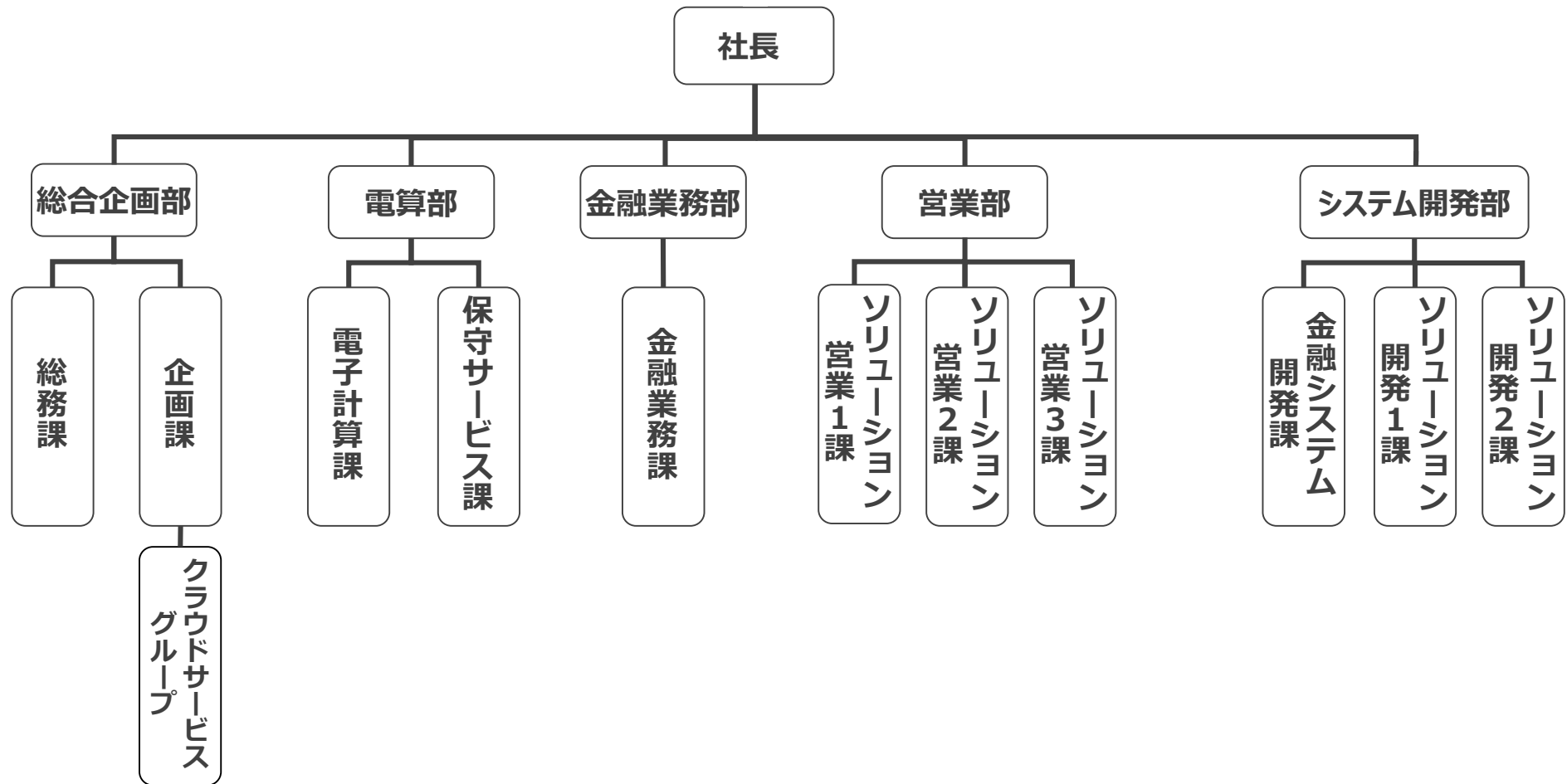
勤怠管理システムのデータをクラウド環境へのデータ管理に改善。入退館時間や超過勤務の作業内容をデータベース化することにより定量的なデータ分析を行い、業務効率化を図った。

④ リモートワークの環境整備

テレワークへの取り組みとして、リモートワークの環境整備を行った。

4.DX推進体制

- 戦略を推進するための体制・組織として、総合企画部(社内DX推進統括部署)、営業部(DXソリューション営業)、システム開発部(DXサービス創出)を設置しております。また、総合企画部にて社内横断的にDX推進を実行する部署として、全ての部署と連携を取りながら情報の共有活用を促進しております。



4-1.DX推進体制 DX推進人材

- DX推進人材を定義し、資格取得・研修受講を推奨します。
- 2023年度までにDX推進人材の育成を目指します。

DX推進人材の定義

ITコーディネーター	クラウド開発技術者
DXの企画・立案・推進等	クラウド開発・インフラ開発の技術習得
データアナリスト	サイバーセキュリティ
デジタル技術や収集した情報を分析するプロフェッショナル	サイバーセキュリティの技術習得

4-2.DX推進体制 地域DX支援サービス

地域支援するためのサービスをパッケージ化

業務効率化メニュー

No.	メニュー	対象となる製品
1	ペーパーレス、印鑑レス、情報共有	グループウェア（サイボウズ / PowerEgg）
2	業務の電子化	ノーコード開発（kintone / PowerEgg / PowerApps）
3	お客さまとの非対面業務ソリューション	面談予約、ビデオ会議、ファイル連携 注1
4	セミナー等のビデオ配信、ライブ配信	Teams、Saasサービス

働き方改革メニュー

No.	メニュー	対象となる製品
1	リモートワーク	SecureDesktop、クライアント仮想化
2	リモートワーク（デバイス含む）	上記 + モバイルデバイスからVPN接続(LTE) + (Microsoft365)
3	リモートワーク（ワンデバイス）	上記 + 社内パソコンとワンデバイス化

注1 クラウド環境に自社クラウド基盤を構築し、おきなわフィナンシャルグループ会社と連携し地域企業へデジタルプラットフォームとして、提供することにより、既存データから地域に活用できるデータ創出を行いたい。

5.DX推進の環境整備

① テレワーク環境整備

DXソリューションの導入、社内システムの刷新を推進するとともに、テレワークへの取組み対応として、社内のサテライトオフィスの整備を行っております。

具体的には、テレワークに対応するネットワーク環境の構築、フリーアドレス等を起点とした業務改革として、机の代替え、個別会議ブースを増設し、整備を行いました。

② 地域社会を牽引するグループカ

おきなわフィナンシャルグループ全体の連携により、弊社にて自治体や地域事業者へのペーパーレス化支援及び、DXソリューションを提供しております。

6.KPI(DX推進指標)

項目	指標	2021年度実績	2023年度予定
新たなサービスの提供	新規事業サービス（クラウドサービス）の研究開発要員増強(人材育成)	0名	5名
	DX(クラウドサービス等)を活用した新規商品・サービス創出	—	3件
社内業務プロセスの徹底見直し	トップライン向上への重要部門である営業部門の人員増、バックオフィス事務改革	3名	8名

経営会議にて、進捗状況確認、成果の評価、課題対応策の設定、対応策の実行を進めます。

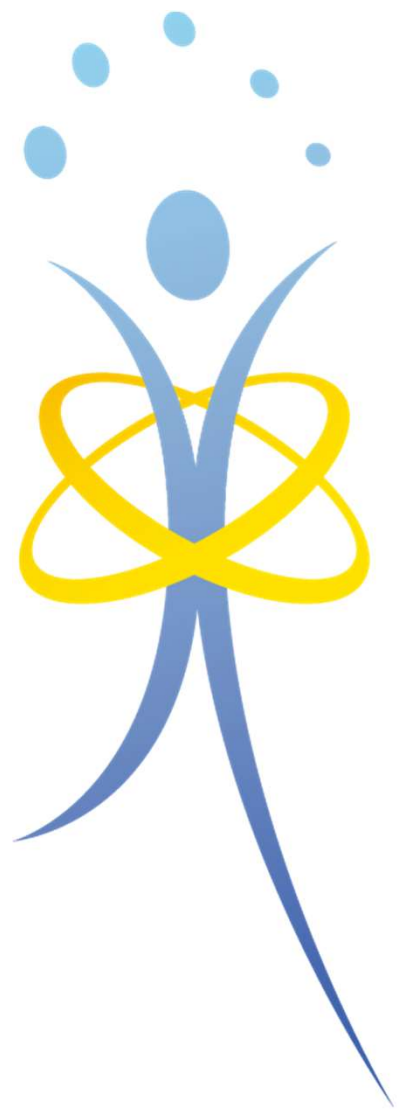
7.経営者DX推進メッセージ

弊社は、経営理念である「尊重と情熱」のもと「誠実に・着実に・確実に」自社のDX推進の取組みを行い、ITプロフェッショナルとして、高水準の情報システム構築技術と長年にわたる豊富な経験をベースに、お客さまに様々なソリューションを提供しております。

近年、デジタルトランスフォーメーション（DX）への取組みが加速している中、弊社においても、「自社システムのデータ活用」「自社サービスへのDX活用」を推進してこれまでのビジネスで培ってきた知見、経験を掛け合わせることで、地域事業者へのDXソリューションを提供し、地域社会の持続的な成長に貢献して参ります。

今後、弊社のDX推進の取組み状況を発信して参ります。

株式会社おきぎんエス・ピー・オー
代表取締役社長 永田 真



ORIGIN
SPO

